

腰痛・肩こりは国民の不調 1 位 2 位——全国 5 万カ所の治療院を、横須賀からアップデートする挑戦

横須賀発、治療院の「見える化」を全国へ

世界 80 カ国の 3D 姿勢分析機器、日本総代理店として本格展開

——衣服のまま約 60 秒。骨格と筋肉のバランスを「見える化」し、施術家の説明を裏づける——



横須賀市で接骨院やジムを運営する株式会社 Naturalship（横須賀市東浦賀／代表取締役：細野修平）は、3D 姿勢・動作分析機器「Moti Physio（モティフィジオ）」の日本国内総販売代理店として本格展開を開始します。自社の治療院で感じた「良い施術をしても価値が伝わりにくい」という課題が出発点です。

■ 社会背景：飽和する治療院市場と、国民の「腰痛・肩こり」

① 接骨院・整骨院は全国 5 万カ所超。コンビニに迫る店舗数で競争が激化

- ・柔道整復の施術所数は 50,919 カ所（令和 4 年末）。前回調査から 555 カ所増え 5 万カ所を突破。就業柔道整復師も 78,827 人（前回比 4.0%増）。
- ・全国のコンビニは 56,054 店（2025 年・日本フランチャイズチェーン協会正会員 7 社）。施術所数はこれに迫る水準です。

出典：厚生労働省「令和 4 年衛生行政報告例（就業医療関係者）の概況」 <https://www.mhlw.go.jp/toukei/saikin/hw/eisei/22/>

② 腰痛・肩こりは、日本人の自覚症状で男女とも 1 位・2 位

- ・腰痛：男性 91.6 / 女性 111.9 （人口千対）——男女とも第 1 位
- ・肩こり：男性 53.3 / 女性 105.4——男女とも第 2 位

出典：厚生労働省「2022 年（令和 4 年）国民生活基礎調査の概況」 <https://www.mhlw.go.jp/toukei/saikin/hw/k-tyosa/k-tyosa22/>

施術所が増える一方で、来院者から見た違いは分かりにくくなっています。「良い施術をしているのに、その価値が伝わらない」という課題が、多くの治療院・フィットネス施設で共通しています。

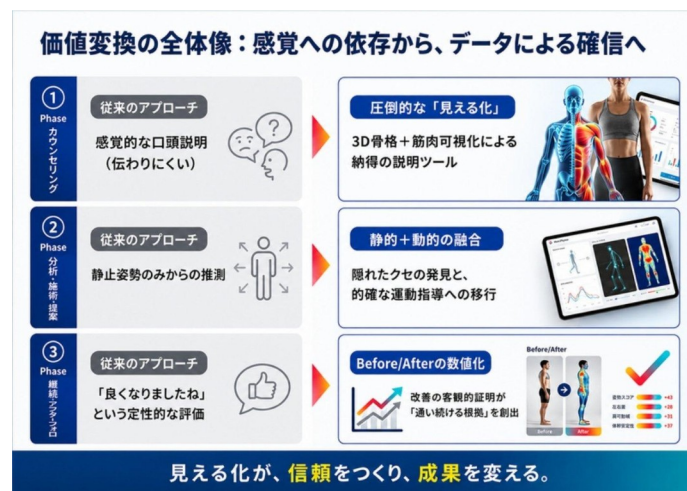
■ 横須賀の現場から：自社の治療院で感じた課題が出発点

同社は2011年に「かもい名倉堂接骨院」（横須賀市）を開業し、現在は接骨院・リハビリデイサービス・セミパーソナルジムを横須賀市内で運営しています。地域の患者やスポーツ選手の施術を重ねるなかで、代表の細野修平氏が強く感じたのが「専門家の見立てを、どう相手に伝えるか」という壁でした。

「良い施術をしていても、角度や数値だけの説明では、ご本人が自分の体の状態を実感しにくい。私たちの業界が信頼されるには、誰が見ても分かる"根拠"が必要だと考えました」（細野氏）。

国内外の機器を比較検討したうえで、放射線を使わずに骨格と筋肉のバランスを3Dで可視化できるMoti Physioを選び、2026年に日本国内の総販売代理店契約を締結。まず自社の治療院で導入・検証を重ね、その運用ノウハウとあわせて全国の治療院・フィットネス施設へ提供していきます。

■ 特徴：カメラとセンサーで、骨格と筋肉のバランスを立体的に可視化



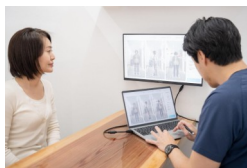
「感覚への依存」から「データによる確信」へ。Moti Physio がもたらす価値変換

▼特徴1：衣服を着たまま、約60秒でスキャン

着替えが不要なため、来院者の負担が少なく、カウンセリングの流れを妨げません。マーカーを貼ったりセンサーを装着したりする必要もありません。

▼特徴2：3Dレポートで、専門用語なしに伝わる

骨格と筋肉のバランスを立体的に表示。静止姿勢だけでなく、動作中の体幹やバランスの確認にも対応します。タブレットの画面を一緒に見ながら説明できるため、経験年数によらず説明の品質を揃えられます。



左から：分析結果を見ながらのカウンセリング／3Dレポートの例／3D姿勢分析とX線画像の比較

▼特徴3：初回と数カ月後を並べて比較できる

測定値を比較表示できるため、通い続けた経過を本人の目で確認できます。

■ 学術的な裏づけ：韓国・スペインの研究機関による査読論文

Moti Physio（研究論文中の表記：PAViR／Moti Physio Pro）は、放射線を使わない RGB-Depth カメラ方式の姿勢分析機器として、大学・研究機関の研究で測定の妥当性・信頼性が評価され、国際学術誌に査読論文として掲載されています。近年は延世大学（韓国）や檀国大学（韓国）、バレンシアの足病学研究チーム（スペイン）などの研究で、測定機器としても使用されています。

- ・ EOS 3D 撮影システムとの比較検証（延世大学医学部／江南セブランス病院・患者 70 名）
- ・ 衣服を着たまゝの測定における再現性の評価（延世大学 研究チーム）
- ・ 下肢アライメント（HKA 角）測定の妥当性検証（スペイン・成人 61 名）
- ・ ピラティスと骨盤アライメントに関する研究での使用（檀国大学）

※Moti Physio は医療機器ではありません。体の姿勢や動きを 3D で可視化するカウンセリング用の計測機器です。上記の研究は測定値の妥当性・信頼性の評価、または研究における測定機器としての使用例であり、治療や診断の効果を示すものではありません。

■ 実績：世界 80 カ国以上・3,000 施設以上で採用

Moti Physio は日本上陸前から、世界の施術院・フィットネス施設・大学・プロスポーツ領域で導入されてきました。Moti Physio のソフトウェアは欧州 CE（MDR）および韓国 MFDS の認証を取得し、米国では FDA に医療機器登録済みです。（日本では医療機器としての認証・届出は行っていません）。2026 年 7 月の SPORTEC 2026 では、来場した施術家やトレーナーが 3D レポートをその場で体験しました。



SPORTEC 2026（東京ビッグサイト）のブース。実機体験に多くの来場者が集まった

■ 製品概要

- 製品名：Moti Physio（モティフィジオ）／製造：MG Solutions 社（韓国）
- 価格：税込 1,498,000 円（月額費用なし）※お支払い方法は一括・割賦・リースから選択可

- 測定方式：RGB-Depth カメラによる 3D スキャン（非放射線・非接触・着衣のまま測定）
- 対応 OS：Windows
- 販売：株式会社 Naturalship（日本国内の販売総代理店）

■ 今後の展望

接骨院・整骨院を中心に、フィットネスクラブ、ピラティス・ヨガスタジオへの導入を全国で進めます。2026 年 7 月の SPORTEC 出展や SNS を通じて、すでに全国各地の施設からお問い合わせをいただいています。2026 年 9 月からは、条件を満たす事業者が「業務改善助成金」を活用できる見込みで、導入時の負担を抑えられます（適用可否・金額は事業者ごとの要件および審査によります）。また、レンタルなど導入方法の選択肢も拡充を検討しています。

同社は「検査力を高め、来院者への説明力を強化し、施術・指導の価値を伝える」ツールとして Moti Physio を普及させ、業界全体の信頼性向上に貢献することを目指します。

■ 企業概要：株式会社 Naturalship

2013 年設立。横須賀市で鍼灸接骨院・リハビリデイサービス・セミパーソナルジム・スポーツトレーナー事業を展開しています。2011 年開業の「かもい名倉堂接骨院」を中心に地域の施術を担ってきた経験をもとに、2026 年より Moti Physio の日本国内総販売代理店として全国展開を進めています。

- ◎代表者：代表取締役 細野 修平 / ◎設立：2013 年 8 月
- ◎所在地：〒239-0821 神奈川県横須賀市東浦賀 1 丁目 10 番 7 号 パレドール浦賀 1 階
- ◎グループ施設：かもい名倉堂接骨院／かもい名倉堂リハビリセンター／よこすか名倉堂整骨院／
Trainingship（いずれも横須賀市） <https://kamoinaguradou.com/>
- ◎ホームページ：<https://motipphysio.jp/>
- ◎メール：info@motipphysio.jp

< 本件に関するお問い合わせ先 >

株式会社 Naturalship 担当：細野・久保

TEL：080-1550-1618／ MAIL：info@motipphysio.jp

資料請求・お問い合わせ：<https://motipphysio.jp/contact/>

学術エビデンス（掲載論文一覧）：<https://motipphysio.jp/evidence/>

※画像素材のご提供、実機デモの取材も承ります。お気軽にご連絡ください。